10月

感染症週報

（東京都感染症発生動向調査事業）



2026年(令和8年) 第42週（10/12 ～ 10/18）定点把握対象疾患について

三宅島　インフルエンザ ： 3 件

御蔵島　感染症の報告はありません

（三宅管内感染症発生動向調査より集計）

東京都の注目される定点把握対象疾患 【 東京都感染症週報 第41週 】

- インフルエンザの定点当たり報告数は、15.88で前週(15.87)から横ばいです。**流行注意報発出中**
- ヘルパンギーナの定点当たり報告数は、2.22で前週(1.97)より増加傾向です。

島しょの情報(11島の医療機関からの報告) 【 第42週（10/12 ～ 10/18）】

- インフルエンザの医療機関あたりの報告数は、3.09 で前週(1.73)より増加しています。
- ほかに、新型コロナウイルス感染症、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告があります。

NEWS インフルエンザ感染状況(10/5～11)

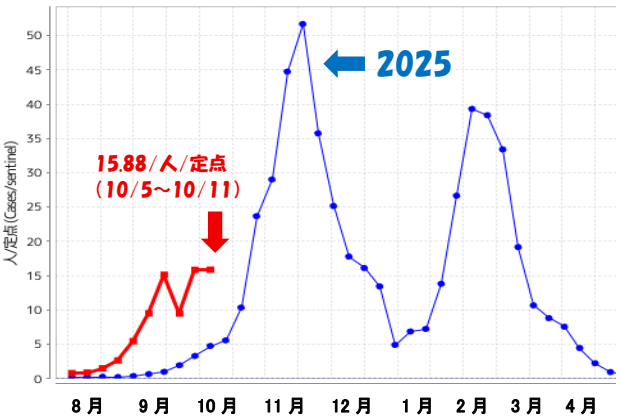
東京都のインフルエンザの患者報告数は、定点医療機関あたり 15.88 人で、前週(15.87 人)から横ばいです。

報告数の多い保健所は、町田市(36.46 人)、荒川区(24.29 人)、八王子市(21.72 人)、多摩小平(21.09 人)、中野区(20.07人)、江戸川(19.53人)、多摩府中(19.52人)でした。

上記のうち、八王子市を除いていずれも前週より増加しており、多摩小平は前週の 1.3 倍、江戸川は前週の 1.2 倍です。また、集団発生件数も 205 件で、前週の 1.1 倍になっています。

東京都全体の患者報告数は、前週から横ばいですが、まだまだ増加傾向がみられます。隣接する4県は、埼玉県(20.99 人)、千葉県(19.55 人)、神奈川県(21.60 人)、山梨県(10.44 人)でした。

東京都のインフルエンザ定点あたり患者報告数



全国のインフルエンザの患者報告数は、定点医療機関あたり 12.81 人で、前週(11.35 人)より増加しています。最も報告数の多い都道府県は、沖縄県で定点医療機関あたり、31.34 人、警報レベルが続いています。

（カッコ内：定点あたりの患者報告数）

参考：東京都インフルエンザ情報(東京都)



東京都インフルエンザ情報
第 6 号(10/16 発行)

（編集・発行）東京都島しょ保健所 三宅出張所
電話 04994-2-0181　FAX 04994-2-1009
https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/miyake/

島しょ保健所三宅出張所管内 感染症発生動向調査

三宅出張所管内　定点把握対象疾患報告数

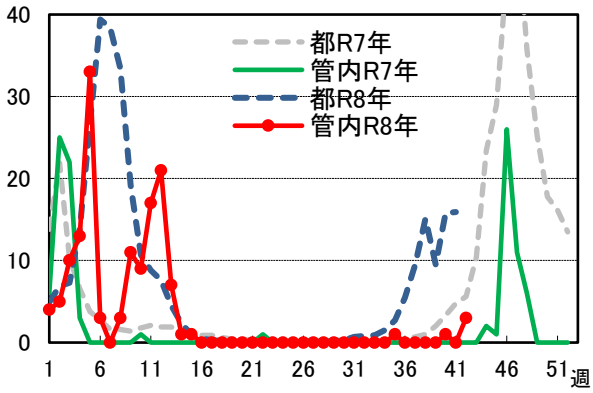
令和8(2026)年　**第 42 週**　令和8年　10/12 ～ 10/18

疾病名（小児科定点及びインフルエンザ/COVID-19定点）	令和8(2026)年 37 週	38 週	39 週	40 週	41 週	42週	令和8(2026)年累計	東京都定点あたり 41 週
RSウイルス感染症							0 (0)	1.22
咽頭結膜熱							1 (0)	0.11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎							2 (0)	0.80
感染性胃腸炎							12 (6)	3.63
水　　痘					1 (0)		2 (1)	0.14
手 足 口 病							0 (0)	1.00
伝染性紅斑							0 (0)	0.05
突発性発しん							1 (0)	0.27
ヘルパンギーナ							0 (0)	2.22
流行性耳下腺炎							1 (0)	0.02
MCLS（川崎病）							0 (0)	0.00
不明発しん症							0 (0)	0.05
インフルエンザ				1 (0)		3 (0)	143 (22)	15.88
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）	3 (0)						10 (4)	1.61

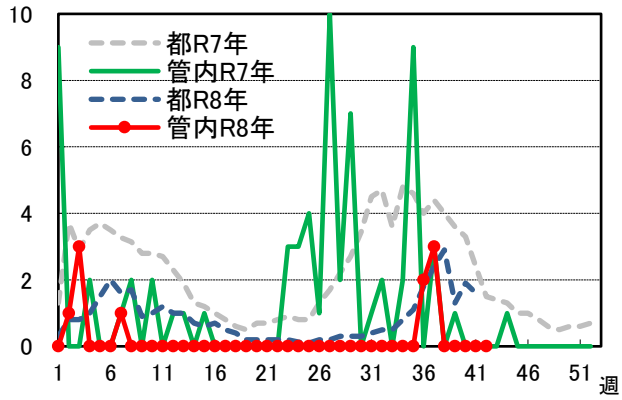
※カッコ内：御蔵島報告数の再掲

【三宅管内】患者報告数推移グラフ（管内とは三宅・御蔵両島の発生数計都は定点あたり発生数）

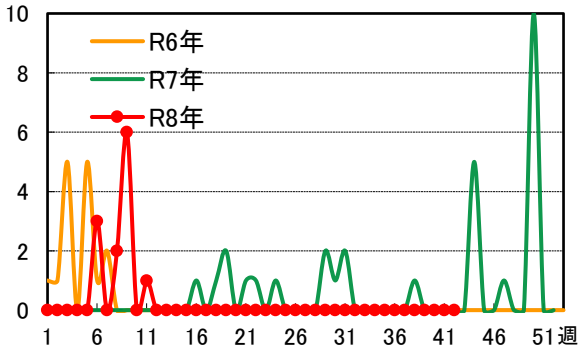
■インフルエンザ



■新型コロナウイルス感染症



■感染性胃腸炎



※5類感染症は、感染症発生動向調査を通じ皆さまに情報提供をすることにより、
感染症の発生および、まん延・拡大を防止することが目的です。